

2026/07/10 【重要】「BID-ENTRY入札参加資格審査申請システム」利用規約改定のお知らせ

【重要】「BID-ENTRY入札参加資格審査申請システム」 利用規約改定のお知らせ

平素より当社サービスをご利用いただきありがとうございます。

このたび、当社では「BID-ENTRY入札参加資格審査申請システム」利用規約(以下「利用規約」)の一部を改定いたします。

効力発生日

令和8年8月14日(金)

改定内容

本改定は主に記述の明確化を目的としたものとなります。具体的な変更点は下記の通りです。

システム利用料に関する記載

有料サービスの利用料について、より分かりやすいご案内を追加しました。なお、本内容は以前より本サービス上で掲載している内容であり、サービス内容自体の変更はありません。

情報の取り扱いルールの明確化

個人情報を含む情報の取り扱いについて整理し、情報の利用主体（運営者・申請先利用団体）と、具体的な利用用途に関する説明を追加しました。

安全な利用のためのルール整備

反社会的勢力排除条項、虚偽の情報提供やなりすまし行為の禁止を追加しました。
3年間未使用のIDに関する免責と、パスワード紛失時の再設定ルールについて整理しました。

用語・表現の整理、および民法への準拠

規約全体の用語の定義を整理し、より読みやすい表現に改めました。
利用規約の変更に関するルールを見直しました。

改定後の利用規約は次ページよりご確認いただけます。

今後とも当社サービスをどうぞよろしくお願いいたします。

令和8年7月10日 ミラ株式会社

2026/07/10 【重要】「BID-ENTRY入札参加資格審査申請システム」利用規約改定のお知らせ

「BID-ENTRY入札参加資格審査申請システム」利用規約 (第四版：2026年8月14日施行)

1 目的

この規約は、「BID-ENTRY入札参加資格審査申請システム」（以下「本サービス」という。）を利用して、インターネットを通じて、入札参加資格審査申請等をする個人又は法人（以下「利用者」という。）に対し、入札参加資格審査申請等の手続を行うために必要な事項、並びに当該手続の結果通知及び運営者から利用者への入札・契約等に関する情報の提供について定めるものです。

運営者は、この利用規約に従って利用する者に対し、本サービスを提供します。本サービスの利用の前には必ずこの利用規約をお読み頂き、この利用規約に同意したうえで利用を願います。本サービスを利用した方は、この規約に同意したものとみなして取扱いさせていただきますので、規約に同意いただけないときにはご利用をお断りいたします。なお、閲覧のみについても、この規約に同意されたものとみなします。

2 定義

(1) 「本サービス」とは、ミラ株式会社（本店所在地：徳島市川内町平石住吉209番5。以下「ミラ」といいます。）が開発した「BID-ENTRY入札参加資格審査申請システム」をいいます。

(2) 「運営者」とは、利用団体及びミラの総称であり、本サービスの運営主体です。利用団体とは本サービス上の「利用自治体一覧」記載の自治体の全部又は一部をいいます。また、利用団体のうち、利用者が本サービスを通じて各種申請等の手続を行う対象として選択した特定の団体を「申請先利用団体」といいます。

(3) 「基本サービス」とは、本サービスのうち利用者が無料でご利用いただけるサービスをいい、「有料サービス」を除く本サービスがこれに該当します。

(4) 「有料サービス」とは、本サービスのうち、システム画面上に「有料」と表記されたサービスであり、ミラが特に運営主体となって利用者には有償で提供するサービスをいいます。

3 利用環境

本サービスは、インターネットの利用を前提としており、利用者は、サービスの利用に必要な環境を自己の責任と費用において準備することとします。

4 利用期間・利用時間

本サービスの利用期間・利用時間は、原則、運営者の定める利用期間内であれば終日ご利用が可能です。ただし、利用期間・利用時間内であっても運営者が特に必要と認める場合や本サービスのトラブル時は予告なしに本サービスの一部又は全部を停止することがあります。また、夜間（17時以降翌朝9時）に本サービスにトラブルが発生し、本サービスが停止した場合は、復旧対応が翌朝9時以降となります。

5 有料サービスの利用料

利用者が、有料サービスを利用する場合には、利用者はミラに対し、本サービス上に表示されているシステム利用料を支払うものとし、各支払方法の詳細及び手続については、別途ミラがご案内するとおりとします。

6 利用者ID・パスワード等の登録・変更

本サービスを利用して申請等手続を行う場合は、利用者たる本人が利用方法に従い利用者登録を行うことができるものとし、

（1）利用者登録を行う際は、利用者ID、パスワード、その他の必要な事項を本サービス上で登録してください。

（2）商号、申請担当者氏名、メールアドレス等に変更があった場合は、本サービスより変更を行ってください。

（3）本サービスは、利用者が登録したメールアドレスへURLを送信します。利用者は、メールに記載されているURLにアクセスすることで、本登録を行います。

（4）利用者登録にて登録された情報は、本サービスにて管理されます。

7 利用者ID・パスワード等の管理

利用者登録により事前に登録される利用者ID、パスワードは、利用者のデータの保護に不可欠なものです。利用者は、次の事項をご確認ください。

（1）利用者ID、パスワードは、他者に知られないように管理してください。

（2）他者からのパスワード等の照会には応じないでください。

（3）安全性をより高めるため、パスワードは、定期的に変更してください。

2026/07/10 【重要】「BID-ENTRY入札参加資格審査申請システム」利用規約改定のお知らせ

(4) 利用者ID及びパスワードについては、特に有効期限は設けないものとしませんが、利用者ID及びパスワードの利用が3年間行われなない場合は、運営者により抹消することができるものとし、これにより利用者に損害が生じても運営者は一切の責任を負いません。

(5) パスワードを紛失した場合は、利用者が所定の画面から再設定を行うものとし、運営者は個別の再発行や照会には応じません。なお、利用者ID又はパスワードの盗難や不正利用があった場合、利用者はただちに運営者へ連絡するものとしします。

(6) 運営者は、利用者ID及びパスワードを使用して行われた手続きについては、本人がこれを行ったものとみなします。

8 自己責任の原則

本サービスが障害その他の理由により利用できなくなった場合は、利用者は、他の方法により入札参加等の手続を行うこととし、このことをご承知して頂いた上で本サービスをご利用ください。

9 申請データ管理

本サービスを利用して運営者に送信した申請データは、運営者側の規則にて管理されます。

10 情報の取扱

(1) 本サービス利用者の個人情報については、個人情報保護関連法令・運営者の例規に基づいた取扱いを行い、個人情報の保護を行うこととします。また、利用者は、本サービスの利用において他人のプライバシーの侵害をする行為をしてはいけません。

(2) 利用者が本サービスのシステム上に入力した情報は、利用者から申請先利用団体及びミラに提供されるものです。申請先利用団体及びミラは、利用者から取得した情報（個人情報を含む）を、以下の目的で利用（メール配信等を含む）します。

- ①申請先団体による、本サービスの機能を用いた、入札参加資格の審査及び申請手続の受理、不備指摘、審査結果の通知（入札格付けを含む）、その他手続上必要な連絡
- ②申請先利用団体による、当該情報の受領、及び受領した情報に基づき直接（本サービス外の手段を含む）行う、入札・契約事務に関する連絡及び情報の提供
- ③申請先利用団体における入札参加受付のご案内及びこれに関する各種情報提供
- ④ミラによる、本サービスの保守及びシステム更新に関する連絡
- ⑤有料サービスにおけるお支払い手続き、ご請求及びこれに関する対応

1 1 申請時の申請年月日について

下記の場合手続によっては、申請を受け付けることができない場合もありますのでご注意ください。

- ・申請書に記載した申請年月日と本サービスでの到達年月日に違いがある場合
- ・申請に関わる添付資料の到着が申請締切日を過ぎた場合

1 2 利用禁止事項

本サービスを利用する際には利用者は、次の行為をしてはいけません。

なお、運営者は、禁止事項のいずれかに該当する行為が明らかな場合又は該当する行為があるとするに足りる相当な理由がある場合は、当該行為を行った利用者の登録及びは利用者から収集した情報を抹消し、又は本サービスを停止する等必要な措置を行うことができるものとします。

- ・本サービスを運営者が認める手続以外の目的で利用すること
- ・本サービスに対して不正な手段でアクセス、又は故意にウィルス感染ファイルを送信すること
- ・他の利用者の利用者ID又はパスワードを不正に使用すること
- ・他人のメールアドレスや氏名、住所などを不正に使用すること
- ・本サービスへの登録又は申請において、虚偽の情報の提供又は他者になりすます行為をすること
- ・本サービスの管理及び運営を故意に妨害、破壊すること
- ・他人又は団体の活動を妨害又は強要すること
- ・他の利用者、運営者に対して、誹謗、中傷、その他公序良俗に反する行為をすること
- ・その他法令等に反すると認められる行為をすること
- ・その他、本サービスの円滑な運用を阻害するような行為をすること

1 3 反社会的勢力の排除

(1) 利用者は、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下これらを「反社会的勢力」といいます。）に該当しないこと、及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約するものとします。

- ① 反社会的勢力が経営を支配していると認められる関係

2026/07/10 【重要】「BID-ENTRY入札参加資格審査申請システム」利用規約改定のお知らせ

- ② 反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められる関係
- ③ 自己若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に反社会的勢力を利用していると認められる関係
- ④ 反社会的勢力に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係

(2) 運営者は、利用者が前項に違反していることが判明した場合は、何らの催告を要せず、直ちに当該利用者の登録及び利用者から収集した情報を抹消し、又は本サービスを停止する等必要な措置を行うことができるものとします。

(3) 前項の措置により損害が生じた場合であっても、利用者は、これにより生じた自身の損害について運営者に対して一切の請求を行うことはできません。また、利用者の当該違反により運営者に損害が生じた場合、利用者はその損害（弁護士費用を含みます。）を賠償する責任を負うものとします。

1 4 障害時の措置

本サービスに下記の障害等が発生した場合は、事前に通知を行いサービスの停止・制限を実施させていただきます。ただし、緊急を要する場合は通知することなくサービスの停止・制限を実施させていただきます。

- ・天災、事変その他の非常事態の発生。又はシステムの重大な障害その他やむを得ない理由が生じた場合
- ・本サービスの利用が著しく集中した場合
- ・その他本サービスの運用において支障を及ぼし又は支障を及ぼすおそれがある場合

1 5 免責事項

(1) 運営者は、利用者が本サービスを利用したことにより発生した利用者の損害及び利用者が第三者に与えた損害に対して一切の責任を負いません。

(2) 運営者は、その裁量において、本サービスの改修、運用停止又は中断等を利用者への予告なく行うことができることとします。また、これにより生じたいかなる損害に対して、一切の責任を負いません。

(3) 運営者は、利用者が使用するパソコンの障害、不具合、通信回線上の障害、その他運営者の責めに帰さない理由による本サービスの障害等により発生した利用者の損害及び利用者が第三者に与えた損害に対して、一切の責任を負いません。

2026/07/10 【重要】「BID-ENTRY入札参加資格審査申請システム」利用規約改定のお知らせ

(4) 利用者は、有料サービスにかかるシステム利用料の支払い後においては、理由の如何を問わずキャンセル及び返金を求めることはできないものとします。ただし、運営者の責めに帰すべき事由により運営者の管理するサーバー上にトラブルが発生し、申請が完了しなかった場合はこの限りではありません。キャンセル・返金の取扱いに関しては、別途「お支払い方法について」<https://bid-entry.com/info2.html>の「キャンセル・返金について」に従うものとします。

1 6 著作権

本サービスに含まれているプログラム及びその他著作物に関する著作権は、国際著作権条約及び日本国の著作権関連法令によって保護されています。本サービスに含まれているプログラム及びその他著作物の修正、複製、改ざん又は販売等の行為を禁じます。

1 7 準拠法及び管轄

本利用規約の解釈及び適用は、他に別段の定めのない限り日本国法に準拠するものとします。また、本サービスの利用又はこの利用規約に関して運営者と利用者間に生ずるすべての紛争については、運営者の住所地を管轄する地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

1 8 利用規約の変更

運営者は、民法第548条の4の規定に基づき、この規約を変更できるものとします。運営者は規約を変更する場合、①変更する旨、②変更後の規約の内容、③変更後の規約の効力発生日を、本サービス上への掲載その他運営者が適切と判断する方法により、事前に周知します。この規約の変更後に利用者が本サービスを利用したときは、利用者は、変更後の規約に同意したものとみなします。

附則

この規約は、平成30年12月1日から施行します。

この規約は、令和元年12月1日に改訂されました。

この規約は、令和3年12月1日に改訂されました。

この規約は、令和8年8月14日に改訂されます。